



様式第10号(第14条関係)

令和8年6月23日

令和7年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県八頭郡八頭町才代299
団体名 特定非営利活動法人ハーモニカレッジ
代表者職・氏名 理事長 大堀貴士

令和7年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 寄附金受入額 令和7年度合計 44,000円
- 2 添付書類
 - (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
 - (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>



様式第10号の2（第14条関係）

令和7年度寄附金活用実績報告書

事業名	「馬のチカラ」で子どもも大人もイキイキプロジェクト ～馬×不登校支援事業「フリースクールまなび～馬」～
実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲 や人数、実施方 法等を具体的に 記入。	～馬×不登校支援事業「フリースクールまなび～馬」～ ・対象：小中学生 15名程度 ・開校日・時間：火、水、木曜日（週3回）9：30～15：30 ・場所：午前「空山ポニー牧場」、午後「自由楽舎ハーモニシドレ」 ・参加費：27,500円/月、単発：3,630円/回（別途傷害保険料） 【まなび～馬が目指すフリースクール】 馬との関りを通して生きる意欲を育みます。また、体験学習や個別の基礎学習を軸に安心して学び合うフリースクールを目指しています。 ・プログラム：午前：牧場での馬プログラムなど体験学習 午後：個別学習、物作りなどの学習
事業実施の 成果・効果 （見込み）	<馬活動> 週2回、馬プログラム（手入れ、馬小屋掃除、乗馬等）を通して自信をつけ情緒を安定させていった。その成果を乗馬参観日や団体の乗馬大会「ポニーフェスティバル」で発表した。当大会においては、昨年の参加者が3名だったのに対し、今年は児童の13人中10名が参加した。当日に向けて馬合宿をし、朝昼夜と1日を通した馬の世話をすることで、より馬を近くに感じる事ができた。 また、今年度を締めくくる総合学習「まなび～旅行」の行先は、ハーモニカレッジの姉妹団体である「ハーモニセンター蓼科ポニー牧場（長野県）」を選び、違う牧場での馬活動に参加し、現地のフリースクールの児童とも交流をした。 <体験学習> 子どもたちが、計画・準備・実践・振り返りをする「やりたいプロジェクト（月1回）」と題し、プール、逃走中、ハロウィン、映画上映会、カラオケ、クリスマス会、スキー場でそりすべりなどを実施した。 <学習> 以下の3グループに分かれて実施することにより、集中して取り組める学習時間を増やした。 ・自らプリントに向かう自主学習 ・理解が難しい単元や新しい単元をスタッフと学ぶ個別学習 ・5人くらいで言葉や数のまなびをするグループ学習 また、音楽、実験、外国語活動、体の仕組みなど基礎学習以外の科目にも学びを広げた。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和7年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	44,000	ギフ鳥
自己資金	70,752	
収入 計	114,752	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
飼育費	114,752	飼料代
支出 計	114,752	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。